

## セミアク故障は安全上問題ない??

### 幹地申5号「300系車両のセミアクティブ振動制御装置故障多発」で窓口回答!

2009年7月、300系車両においてセミアク故障が連日発生しました。しかも発生地点が49.1キロメートルを筆頭に小田原～新横浜間に集中していました。新幹線地本はこのことについて施設関係等の不具合も考えられるため、安全上看過できないとして原因解明と対策を含めた申し入れを行っていました。これに対して9月1日、会社は「業務委員会開催の付議事項に当たらない」として窓口回答を行ってきました。

#### 《会社回答の要旨》

【 セミアクティブ制振制御装置は乗り心地の為に付けてある装置で、ダウンすることで乗り心地には影響があるが、安全上の問題はない。故障と表示するが故障ではなく、もともとある程度の揺れを感知すると、セミアクの保護の為に動作をダウンするという機能がついている。それによって一時的に動作を止めているという状況になっているだけで、NFBを切り入りすると回復するということなので、そういう意味では故障ではないということである。7月に入って一日に複数件発生するという日もあるが、一件も発生していない日もあり、詳細については明らかにする考えはない。軌道についても施設に確認したが全く問題はないということである。 】

以上のように、セミアク故障は、安全上問題はないと会社は言っています。それでは、なぜ運転台のモニターに故障表示がされるのでしょうか。

車両所の社員は、セミアク故障発生に対して、作業指示通りATCチャート抜き取り、発生号車の台車入念点検をその都度行っています。安全上問題ないというのであれば、何も入念点検をしなくても良いのでは・・・?

### 故障でなければモニターに故障表示させるな!!

また、会社は「セミアクを保護する為にダウンするという機能がついている。」と言っています。安全に関係ないというのであれば発生ごとに調査を現場社員にさせるのではなく、ダウンしても自動復帰するようなシステムに変更したらよいのではないのでしょうか?さらに乗務員に対しても、モニターに故障表示させることで走行中の機器故障発生として思わぬ不安を与えているのではないのでしょうか。この事に対して会社はどのように考えているのでしょうか?

安全に関係ないのなら、セミアク故障を表示させないように改善すべきであります。

それにしても、セミアク故障の発生箇所が同じ距離付近なのはということなのでしょうか?乗務員たちが言っています。「地上は大丈夫なのか・・・?」と・・・!!